

令和7年4月25日
国土交通省関東地方整備局
関東技術事務所

第13回出展技術発表会を開催します

～建設技術展示館に展示している最新の技術をご紹介します～

令和7年5月9日（金）に第13回出展技術発表会を開催します。

出展技術発表会は、建設技術者の方々を主な対象に、公共工事に係る技術者の知識習得及び技術の普及を図ることを目的とし、展示技術テーマ「防災・減災、国土強靱化、インフラ長寿命化技術」「インフラ分野のDX技術」の2つのテーマを中心に展示技術について発表いたします。そのほか、関東地方整備局のi-construction2.0の取組や、ICTアドバイザーによるICT施工の講演を行います。ぜひご来場ください。

1. 日 時：令和7年5月9日（金）10時00分から16時20分まで
2. 会 場：さいたま新都心合同庁舎1号館2階講堂（埼玉県さいたま市中央区新都心1番地1）
会場定員：500名
3. 内 容：出展技術発表 発表者：8者（詳細は別紙をご覧ください。）
講演：「関東地方整備局におけるi-construction2.0の取組」
関東地方整備局 企画部 施工企画課 課長補佐 古平 崇
「ICTアドバイザー金杉建設のICT施工内製化」
金杉建設株式会社 工事管理本部 部長
インフラDX推進室 室長 小俣 陽平

4. 応募方法

今回の出展技術発表会ではオンライン配信はありません。聴講は建設技術展示館ホームページよりご応募ください。ホームページは「建設技術展示館」で検索いただくか、別紙をご覧ください。本発表会はCPD、CPDSの認定を受ける予定です。

5. 取材について

取材についてはお手数ですが事前にご連絡いただきますようお願いいたします。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 埼玉県政記者クラブ 横浜海事記者クラブ
千葉県政記者会

<問い合わせ先>

関東地方整備局 関東技術事務所

電話：047-389-5121（代表） メールアドレス：ktr-tenzi-info@mlit.go.jp

副所長 菅（すが）（内線：205）

技術企画・人材育成課 技術情報管理官 島田（しまだ）（内線：303）



第**16**期 DX・i-Construction

建設技術展示館

参加無料

EXTENSION

第**13**回 出展技術発表会

「防災・減災、国土強靱化、インフラ長寿命化技術」「インフラ分野のDX技術」
2つのテーマを中心に、出展技術の発表をおこないます

TIME SCHEDULE

令和7年 5月9日(金)

10:00~16:20 (受付 9:15~)

オンライン配信はありません。
ぜひ会場にご来場ください。

会場 ASSEMBLY HALL

さいたま新都心合同庁舎1号館 2F講堂
(埼玉県さいたま市中央区新都心1番地1)

講演 LECTURE

「関東地方整備局における
i-construction2.0の取組」

関東地方整備局 企画部 施工企画課
課長補佐 古平 崇

「ICTアドバイザー-金杉建設のICT施工内製化」

金杉建設株式会社 工事管理本部 部長
インフラDX推進室 室長 小俣 陽平

CPD/CPDS 認定予定

CPD/CPDS継続教育プログラムの単位取得は事前申込が必要です。

申込期限 **令和7年4月30日(水)**

申込方法 **12:00 まで**
定員になり次第締切

CPD/CPDS継続教育プログラムの単位取得

単位の取得希望の方は建設技術展示館HPの申込
フォームより事前登録をお願いします。
詳しくは建設技術展示HPをご覧ください。

CPDの単位取得については会場での聴講者のみとさせていただきます。ご容赦ください。

他団体へ申請される方は他団体のルールに従っていただきます。なお、他団体のルールや運営方法については対応しかねます。

聴講者による録画・撮影等は一切禁止



建設技術展示館ホームページ
<https://www.kense-te.go.jp/>

【主催】



国土交通省 関東地方整備局
関東技術事務所

DX・i-Construction

【賛助】



一般社団法人 関東地域づくり協会
Kanto Regional Management Service Association

TIME SCHEDULE

A技術:「防災・減災、国土強靱化、インフラ長寿命化技術」

B技術:「インフラ分野のDX技術」

日程	順番	時間	技術 No.	出展者名	技術名
第 13 回 5月9日(金) 【さいたま新都心】	講	10:00~10:30	講演	関東地方整備局 企画部 施工企画課 課長補佐 古平 崇	関東地方整備局におけるi-construction2.0の取組
	1	10:30~11:00	A 34	大日本ダイヤコンサルタント株式会社	道路構造物への措置の必要性評価技術「DN-RAMS/SIVE」
	2	11:00~11:30	B 22	日特建設株式会社	のり面吹付工の省力化技術「スロープセイバー」
	3	11:30~12:00	A 23	一般社団法人SCFR工法協会	鋼構造物&コンクリート構造物の長寿命化を図る工法「SCFR工法&UVPPS工法」
	講	13:00~13:30	講演	金杉建設株式会社 工事管理本部 部長 インフラDX推進室 室長 小俣 陽平	ICTアドバイザー金杉建設のICT施工内製化
	4	13:30~14:00	B 26	五洋建設株式会社	AR技術の活用で施工現場の安全性を向上 「AR安全可視化システム」
	5	14:10~14:40	A 24	日本道路株式会社	アスファルト舗装の長寿命化技術 「スーパーEPOアスコン」・「ウルトラペーブH」・「リフレッシュシールMix-H」
	6	14:40~15:10	A 32	岡三リビック株式会社	補強材の非破壊診断が可能な補強土壁 「多数アンカー用NDパネル」
7	15:20~15:50	B 25	清水建設株式会社	3眼カメラによる配筋検査技術「写らく」	
8	15:50~16:20	B 05	サイテックジャパン株式会社	建設現場を可視化するAR技術「Trimble SiteVision」	

● 構内に駐車場はございません。公共交通機関でのご来場をお願いします。



Construction

発表技術の展示ブースは
QRコードからCHECK



建設技術展示館

お問い合わせ
〒270-2218 千葉県松戸市五香西6-12-1
国土交通省 関東地方整備局 関東技術事務所
建設技術展示館事務局
[TEL] 047-394-6471
[H P] <https://www.kense-te.go.jp/>



国土交通省 関東地方整備局
関東技術事務所

DX-i-Construction